



東京大学大学院理学系研究科・理学部

物理学教室 談話会

酒井明人 講師

(東京大学)

「量子臨界点近傍における新しい物性開拓」

2021年5月11日(火) 17時00分~18時30分

オンライン開催

物性が劇的な変化を示す相転移と臨界現象は、物性物理における最も興味深い現象のひとつである。温度の関数として生じる通常の相転移の他に、磁場や圧力など外部パラメータを変化させることで絶対零度でも生じるものもあり、量子相転移と呼ばれている。磁気秩序が絶対零度に抑制された磁気量子臨界点はその代表例であり、強い量子ゆらぎのため重い電子超伝導を始めとした多彩な物性が発見されてきた。近年はその枠組みを超えた研究も盛んに行われており、本講演では私自身の研究の中から多極子系、フラストレート磁性体、ワイル磁性体などを例に紹介する。

談話会はオンライン開催になります

お問合せ先:katsura@phys.s.u-tokyo.ac.jp